

「木曽広域連合 ごみ焼却(熱回収)施設整備工事」の火入れ式を行いました

現場設備工事の完了による今後の試運転に先立ち、本設備の安全と円滑な運転を祈念して、12月20日(水)に施工業者主催による火入れ式が執り行われました。

当日は晴天の下、村上淳長野県議会議員、増田隆志木曽地域振興局長をはじめ、施工者のエスエヌ環境テクノロジー株式会社、地元関係者など総勢40余名に出席していただき、施主である木曽広域連合長と施工者の代表による「火入れの儀」などの神事を行い安全を祈願しました。



点火スイッチが押され、炉内に初めて火が入り「乾燥焚き」が開始されると、参列者から大きな拍手が湧き起こりました。



施主あいさつ
原 木曽広域連合長



来賓あいさつ
村上 長野県議会議員



来賓あいさつ
増田 木曽地域振興局長



主催者あいさつ
EIX環境テクノロジー(株)
下田 代表取締役社長

平成28年9月に着手してから、これまで順調に工事が進捗し1月9日より新施設で「可燃ごみ」の受け入れを開始しました。実際にごみを燃やしながら各種性能試験を実施するとともに4月からの本稼働に向けて試運転を始めています。

木曽広域連合ホームページでは新しい施設のご利用方法を紹介するとともに、受入可能日・受入時間・手数料などをお知らせしています。<http://www.kisoji.com/kisokoiki/>
又、建設工事の概要・進捗状況も公開していますので、ぜひご覧ください。